

くらてのまるしえの記録

平成29年8月26日(土) 14時～20時頃

くらじの郷 中庭 芝生広場

8月21日(月)

- ・10時30分～11時45分(課長補佐、北村)

のぼり旗組立

- ・13時30分～14時30分(野村委員長、高島、天野、
課長補佐、北村)

のぼり旗設置、横断幕設置

8月22日(火)

- ・10時30分～11時00分(北村)

のぼり旗点検(3本立て直し)



8月23日(水)

- ・13時30分～15時00分(課長補佐、係長、堀、北村)

のぼり旗点検

照明及び発電機点検

8月24日(木)

- ・10時00分～12時00分(課長補佐、堀、白土、北村)

のぼり旗点検

備品搬入

8月25日(金)

- ・9時30分～12時00分(課長補佐、堀、白土、北村)

イベント会場除草

テント位置ポイント出し

8月26日(土) まるしえ当日(課長、課長補佐、係長 堀、白土、北村、実行委員会)

- ・ 13時30分会場準備(出店者準備14時00分から可)
- ・ 16時 開始 消防による現場消火器の確認
- ・ 16時30分 氷の彫刻
- ・ 17時 第1回〇×クイズ&抽選会
- ・ 19時 第1回〇×クイズ&抽選会
- ・ 19時30分 南陵太鼓
- ・ 20時頃 終了

空き時間は、のり燻本舗のご厚意により、ステージイベント





- ・ 出店数（マルシェ14、フリマ含め20）
- ・ 来場者数130人×4回転＝520人 出店者等80名 合計600人
 前回のまるしえまでは、アンケート回答数により来場者を算出していたが、ナイトマルシェのため、夜間はアンケート記入がしにくいため、今回からは、観光入込客統計に関する共通基準調査要領に基づき計上する。

表 2 観光地点等分類コード

99	その他自然	エコツーリズム(自然環境を対象とし、それらを損なうことなく、それらを体験し学ぶ観光)、グリーンツーリズム(農山漁村地域において自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動)等は、ここに整理。
01	行・祭事	見学者、参加者すべてを入込客数に含める。

観光地点等ごとの観光入込客数の把握方法例

○都道府県・市区町村等が直接調査を実施する場合―海水浴場や公園など―

- ・ 観光客の出入りが激しい観光地点では、敷地内を最盛時間に端から端へ移動しながら数えた利用者数に回転数をかけて調査日の入込客数を推計する方法が考えられる。調査日の入込客数をもとに、必要な期間の観光入込客数を推計する。行祭事・イベントなどにも適用が可能。

$$\text{調査日の入込客数} = \text{最盛時の利用者数} \times \text{回転数}$$

観光入込客統計に関する共通基準 調査要領

発行 平成 25 年 3 月

編集 国土交通省観光庁参事官（観光経済担当）

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2丁目1番3号

電話 直通 03（5253）8325

URL <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>

（全般）

- ・ 出店者である「のり燻本舗」のご厚意による音響や歌唱、NPO法人南陵塾による南陵太鼓及び竹灯籠、情熱の千鳥足CARNÉの副料理長による氷の彫刻により、会場が賑やかになった。

（出店関係）

- ・ 「受付をしてから会場に入る」を徹底、また事前にテントの配置を決めていたこともあり、スムーズに搬入できた。
- ・ 火気使用の出店なのに消火器を持参しておらず、遅れて持って来られた店舗が2店あった。

（〇×クイズ及び抽選）

- ・ 〇×クイズは初めての試みだったが、来場者も参加できるイベントで、会場内が盛り上がった。

(アンケート)

- ・〇×クイズに変えた関係で、アンケート回答数が減少した。アンケート回答数を増やす対策を考える必要がある。

(その他)

- ・遊具老朽化のため、一部の遊具が使用禁止となった。
- ・テント用の重り（重いタイプ）を借用し、各テントに配置したため、風に飛ばされることはなかった。
- ・テント（14番）の一部が破損
- ・夜間の為の照明、電力確保の為の発電機、来場者等のための机やイス等、大量の備品の準備や片付けが必要だった。協議会事務局だけでは対応が厳しいため、次回からは備品の準備や片付けも、実行委員会メンバーを募集する。

8月28日（月） （課長、課長補佐、係長 堀、白土、北村）

- ・借用備品を清掃し返却
- ・テント天日干し（夜露で濡れていたため）
- ・のぼり旗、横断幕撤去